2022 年度【後期】 授業改善アンケート集計結果

実施概況

内訳		*1 総科目	回収科目	未回収 科目	実施科目	**2全白紙 科目	総履修 者数	実施科目 履修者数	読取り 枚数	有効 回答者数	**3 回答率
前期		1,113	923	190	923	0	40,477	35,781	21,315	20,590	57.54%
後期		1,607	1,251	356	1,248	3	51,884	45,672	24,724	24,032	52.62%
合 計	-	2,720	2,174	546	2,171	3	92,361	81,453	46,039	44,622	54.78%

<参考>		2019年度前期	2019年度後期	2020年度前期	2020年度後期	2021年度前期	2021年度後期	2022年度前期
ĺ	回答率	65.5%	58.7%	22.4%	22.4%	18.2%	18.4%	57.5%

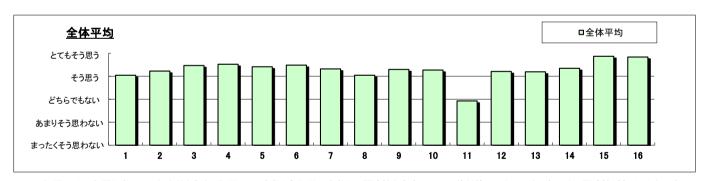
	大学
P.2	全体
	授業形態別
P.4	講義
P.6	演習・ゼミ
P.8	語学
P.10	スポーツ・ウエルネス実技
	科目開設部門別
P.12	経済学部
P.14	文芸学部
P.16	法学部
P.18	社会イノベーション学部
P.20	共通教育研究センター
P.22	データサイエンス教育研究センター
P.24	国際センター
P.26	キャリアセンター
P.28	学芸員
	大学院
P.30	全体

^{**1}受領データに登録された全ての科目数 **2回答はあるが有効回答が存在しない科目 **3有効回答者数:実施科目履修者数

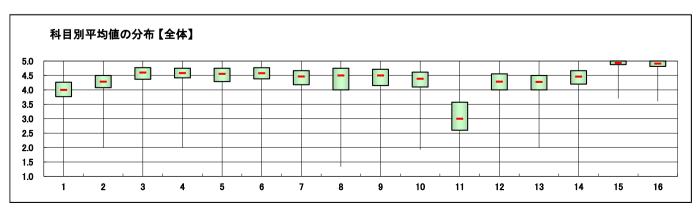
対象	大学全体	実施対象科目数(A)+(B)	1,525	実施科目数(C)+(D)	1,226	延べ履修者数	45,610
		実施必須科目数(A)	891	実施科目数(C)	808	延べ回答者数	23,990
		実施任意科目数(B)	634	実施科目数(D)	418		

-n. 88	-40	777 A4- 840	設問14との		回答费	な(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	項目	平均値	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.04	0.05	531	350	3,857	9,759	7,072	21.569	2.421
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.07	0.03	2.5	1.6	17.9	45.2	32.8	21,309	2,421
2	 この授業の内容を理解するために努力した	4.23	0.45	8,805	10,323	2,114	674	111	22.027	1.963
			0.10	40.0	46.9	9.6	3.1	0.5	22,027	1,000
3	 教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.47	0.39	13,351	6,958	1,319	539	182	22.349	1.641
				59.7	31.1	5.9	2.4	0.8	,	
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.52	0.53	13,329	7,626	1,156	175	57	22,343	1,647
				59.7	34.1	5.2	0.8	0.3		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.41	0.59	12,469	7,462	1,767	527	127	22,352	1,638
	ᄣᄝᇇᄣᄚᅩᄼᅆᆇᅘᇈᅕᅩᆝᆝᄼᆘᄽᄼᅺᇎᆓᄷᆚᅷᄓᇋᄓ			55.8	33.4	7.9	2.4	0.6		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.48	0.51	12,567 58.4	7,111	1,542	242 1.1	49 0.2	21,511	2,479
	いるよういはいた	-		11.366	7.773	2.334	682	190		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.32	0.59	50.9	34.8	10.4	3.1	0.9	22,345	1,645
				9.732	5.829	3.910	1.297	759		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.04	0.37	45.2	27.1	18.2	6.0	3.5	21,527	2,463
				11,270	7,428	2.808	621	201		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.30	0.55	50.5	33.3	12.6	2.8	0.9	22,328	1,662
				10,503	7.835	2.693	695	185		
10	授業の課題は適量であった	4.27	0.55	47.9	35.8	12.3	3.2	0.8	21,911	2,079
	 1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために									
	費やした平均の時間(h)は次のようである			2,249	4,457	7,885	4,812	2,901		
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	2.93	0.12						22,304	1,686
	①ほとんどしていない			10.1	20.0	35.4	21.6	13.0		
10	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.21	0.78	9,531	9,061	2,858	664	213	22.327	1.663
12	「のカギ、ハ谷・米・、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	4.21	0.78	42.7	40.6	12.8	3.0	1.0	22,321	1,003
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.19	0.75	9,445	9,022	2,813	880	191	22,351	1.639
13	一切支未ので、ハルはめがいにてこうで適利でめがった	4.18	0.75	42.3	40.4	12.6	3.9	0.9		1,639
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.35		11,116	8,462	2,009	463	167	22.217	1.773
'*	こり 文木は心口はリニア 四 してロカルとして作息我にリに	7.00		50.0	38.1	9.0	2.1	0.8	22,217	1,773

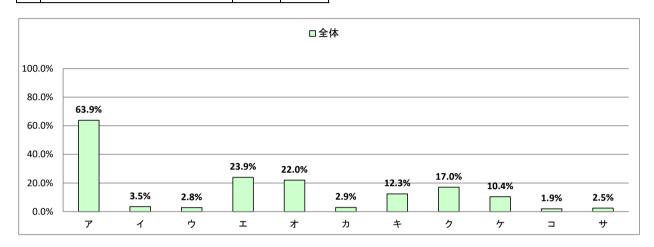
15	授業で十分に運動することができた	4.87	0.75	285	28	3	1	1	318	23.672
13	技术で「力に圧動することができた	4.07	0.73	89.6	8.8	0.9	0.3	0.3	310	23,072
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.84	0.72	274	38	5	0	1	318	23,672
10	めなたの名件の健康、体力、土冶自良を元直を放去となった			86.2	11.9	1.6	0.0	0.3		



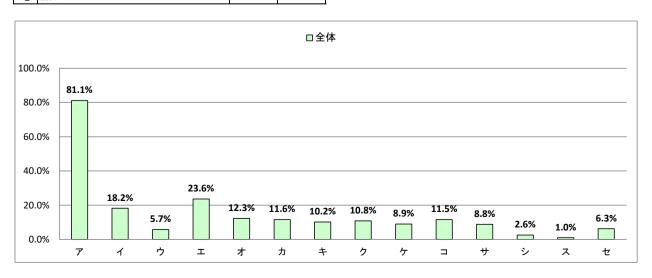
- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



選択肢 回答数 回答率 ア 課題(レポート等) 63.9% 15318 外部講師招へい 837 3.5% 1 ゥ フィールドワーク 674 2.8% 工 質疑応答 5743 23.9% オ 学生によるコメントペーパー 5279 22.0% 2.9% 力 反転授業 692 プレゼンテーション 2956 12.3% + ク グループワーク 4083 17.0% ディスカッション 2493 10.4% コ ディベート 454 1.9% サ 問題解決型授業 597 2.5%



		全	体
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	19455	81.1%
1	論理的思考力	4367	18.2%
ウ	数理的能力	1377	5.7%
エ	言語運用能力	5661	23.6%
オ	構想力	2953	12.3%
カ	柔軟な発想力	2774	11.6%
+	俯瞰(ふかん)力	2444	10.2%
ク	課題発見力	2587	10.8%
ケ	課題解決力	2146	8.9%
□	コミュニケーション能力	2770	11.5%
サ	プレゼンテーション能力	2119	8.8%
シ	人脈形成力	613	2.6%
ス	統率力	234	1.0%
セ	協働力	1502	6.3%

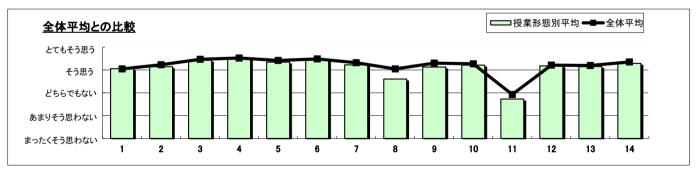


2022年度 後期 授業改善アンケート集計結果

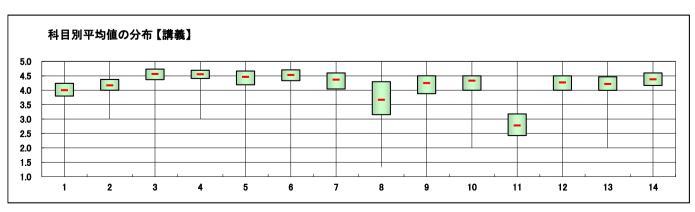
授業形態	講義	実施対象科目数(A)+(B)	428	実施科目数(C)+(D)	373	延べ履修者数	28,831
		実施必須科目数(A)	383	実施科目数(C)	341	延べ回答者数	12,059
		実施任意科目数(B)	45	実施科目数(D)	32		

設問	項目	平均値	設間14との		回答费	な(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設向	坝日	平均恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.06	0.06	304	183	1,791	4,916	3,673	10.867	1.192
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.00	0.00	2.8	1.7	16.5	45.2	33.8	10,807	1,132
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.14	0.46	3,766	5,608	1,246	369	60	11.049	1.010
_	この技术の作品と生所があために列がらた	7	0.10	34.1	50.8	11.3	3.3	0.5	11,010	.,
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.42	0.40	6,402	3,659	730	300	113	11.204	855
	22.55.00.11 M.7 (57.1	32.7	6.5	2.7	1.0	,	
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.49	0.52	6,355	4,104	624	91	26	11.200	859
				56.7	36.6	5.6	8.0	0.2	11,200	
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.34 0.59	0.59	5,719	4,075	1,027	312	69	11,202	857
				51.1	36.4	9.2	2.8	0.6		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.42	0.49	5,781	3,715	915	167	29	10,607	1,452
	いるよう心体いだ			54.5	35.0	8.6	1.6	0.3		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.22	0.59	5,199	4,047	1,319	503 4.5	130 1.2	11,198	861
				46.4 3.001	36.1 2.823	11.8 2.997	1.129	665		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.60	0.35	28.3	26.6	28.2	10.6	6.3	10,615	1,444
				4,679	3.992	1.900	448	159		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.13	0.53	41.9	35.7	17.0	4.0	1.4	11,178	881
				4.808	4.154	1.588	341	81		
10	授業の課題は適量であった	4.21	0.55	43.8	37.9	14.5	3.1	0.7	10,972	1,087
	1日八の何葉にもとし 何葉吐明はの声並 東後光辺のとなり					14.0	0.1	0.7		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである			773	1,878	3,900	2,785	1,844		
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	2.73	0.12						11,180	879
	①ほとんどしていない			6.9	16.8	34.9	24.9	16.5		
10		4.10	0.01	4,494	4,790	1,430	369	115	11 100	001
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.18	0.81	40.1	42.8	12.8	3.3	1.0	11,198	861
13		A 1E	0.76	4,370	4,781	1,503	449	105	11,208	051
13	この技术のレベルはのはにICCO(週別でのつに	4.15	0.76	39.0	42.7	13.4	4.0	0.9		851
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.29		5,123	4,543	1,150	245	84	11,145	01/
14	この技术は応可的に判断して日かにとつて有息我だりに	4.29		46.0	40.8	10.3	2.2	0.8	11,143	914

※設問15~16は非表示です。



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

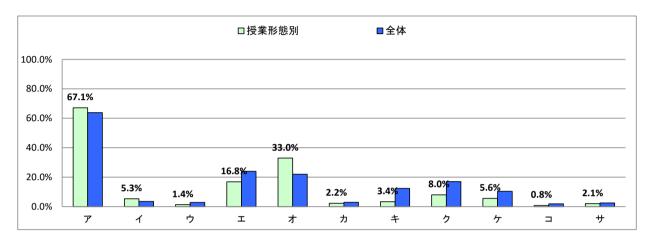


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

授業形態別

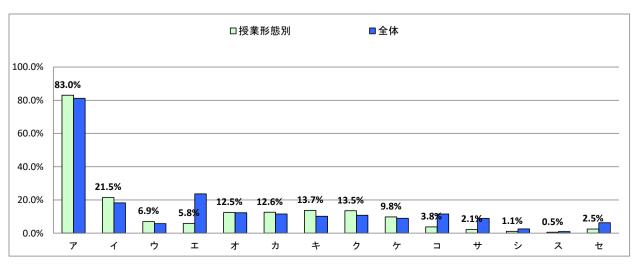
参考値
回答率
63.9%
3.5%
2.8%
23.9%
22.0%
2.9%
12.3%
17.0%
10.4%
1.9%
2.5%

		汉本/	ク窓が
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	8092	67.1%
1	外部講師招へい	639	5.3%
ウ	フィールドワーク	165	1.4%
エ	質疑応答	2028	16.8%
オ	学生によるコメントペーパー	3975	33.0%
カ	反転授業	265	2.2%
+	プレゼンテーション	404	3.4%
ク	グループワーク	963	8.0%
ケ	ディスカッション	673	5.6%
⊐	ディベート	92	0.8%
サ	問題解決型授業	249	2.1%



		授業刑	肜態別
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	10012	83.0%
1	論理的思考力	2588	21.5%
ゥ	数理的能力	837	6.9%
エ	言語運用能力	703	5.8%
オ	構想力	1503	12.5%
カ	柔軟な発想力	1519	12.6%
+	俯瞰(ふかん)力	1647	13.7%
ク	課題発見力	1628	13.5%
ケ	課題解決力	1178	9.8%
⊐	コミュニケーション能力	454	3.8%
サ	プレゼンテーション能力	258	2.1%
シ	人脈形成力	131	1.1%
ス	統率力	64	0.5%
セ	協働力	300	2.5%

参考値				
回答率				
81.1%				
18.2%				
5.7%				
23.6%				
12.3%				
11.6%				
10.2%				
10.8%				
8.9%				
11.5%				
8.8%				
2.6%				
1.0%				
6.3%				

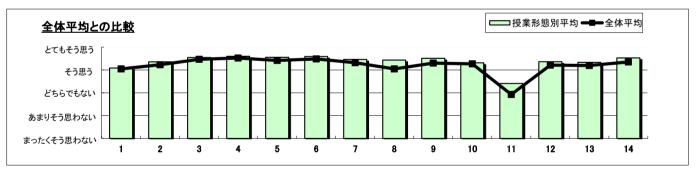


2022年度 後期 授業改善アンケート集計結果

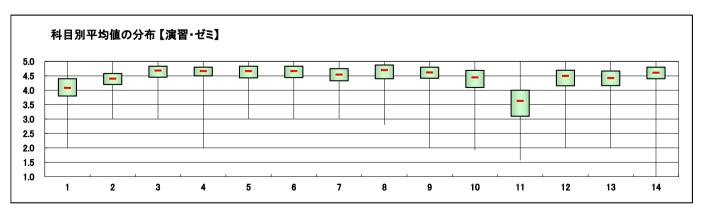
授業形態	演習・ゼミ	実施対象科目数(A)+(B)	465	実施科目数(C)+(D)	300	延べ履修者数	6,766
		実施必須科目数(A)	403	実施科目数(C)	271	延べ回答者数	4,214
		実施任意科目数(B)	62	実施科目数(D)	29		

設問	項目		設間14との					有効	無答・	
設向	坝日	平均値	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.08	0.04	92	49	650	1,675	1,328	3.794	420
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.00	0.04	2.4	1.3	17.1	44.1	35.0	3,734	420
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.36	0.42	1,852	1,669	241	92	17	3.871	343
	この技术の作品と生活があために対対のた	1.00	0.12	47.8	43.1	6.2	2.4	0.4	0,071	0 10
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.54	0.38	2,572	1,055	191	94	21	3.933	281
	NAME OF THE PROPERTY OF THE STATE OF THE STA		0.00	65.4	26.8	4.9	2.4	0.5	0,000	
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.60	0.55	2,583	1,154	160	24	10	3.931	283
				65.7	29.4	4.1	0.6	0.3	-,	
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.55	0.57	2,527	1,137	204	55	12	3.935	279
				64.2	28.9	5.2	1.4	0.3	-,	
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて	4.59	0.52	2,425	1,128	176	19	4	3.752	462
	いるよう心掛けた			64.6	30.1	4.7	0.5	0.1	-,	
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.46	0.55	2,261	1,292	319	52	11	3.935	279
	2250 M. D. 2250 M. D.				57.5	32.8	8.1	1.3	0.3	-,
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.43	0.42	2,336	899	376	90	55	3.756	458
	WASHING A WASHINGTON TO THE TOTAL OF THE PROPERTY OF THE PROPE			62.2	23.9	10.0	2.4	1.5	-,	
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.51	0.54	2,450	1,125	285	62	11	3.933	281
				62.3	28.6	7.2	1.6	0.3		
10	授業の課題は適量であった	4.31	0.52	1,994	1,283	397	154	33	3,861	353
				51.6	33.2	10.3	4.0	0.9		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために			823	1.087	1.193	518	308		
11	費やした平均の時間(h)は次のようである	3.41	0.13		.,	.,			3,929	285
	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	"		20.9	27.7	30.4	13.2	7.8		
	11827020 Ct 1361									
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.36	0.74	1,999	1,467	368	84	16	3,934	280
		-		50.8	37.3	9.4	2.1	0.4		
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.33	0.72	1,945	1,491	375	112	11	3,934	280
		-	ļ ,	49.4	37.9	9.5	2.8	0.3		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.52		2,374	1,268	213	38	13	3,906	308
				60.8	32.5	5.5	1.0	0.3		

※設問15~16は非表示です。



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



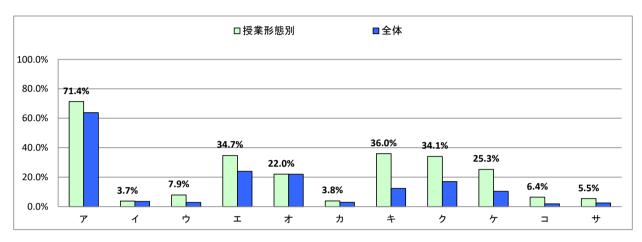
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

授業形態別

车	
.4%	
7%	
9%	
.7%	
.0%	
8%	
.0%	
.1%	
.3%	
4%	
5%	

参考値 回答率 63.9% 3.5% 2.8% 23.9% 22.0% 2.9% 12.3% 17.0% 10.4% 1.9%

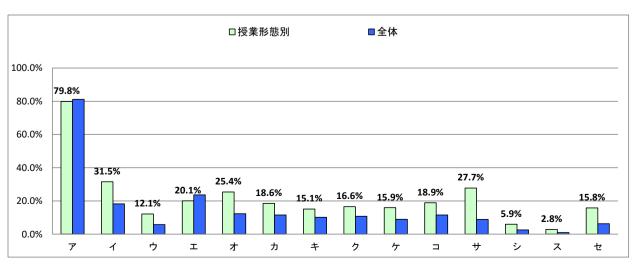
	選択肢	回答数	回答率		
ア	課題(レポート等)	3007	71.4%		
1	外部講師招へい	157	3.7%		
ウ	フィールドワーク	334	7.9%		
エ	質疑応答	1463	34.7%		
オ	学生によるコメントペーパー	928	22.0%		
カ	反転授業	161	3.8%		
+	プレゼンテーション	1518	36.0%		
ク	グループワーク	1437	34.1%		
ケ	ディスカッション	1065	25.3%		
П	ディベート	270	6.4%		
サ	問題解決型授業	230	5.5%		



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

	授業形態別					
	選択肢	回答数	回答率			
ア	この分野の知識、学力	3363	79.8%			
イ	論理的思考力	1328	31.5%			
ウ	数理的能力	510	12.1%			
エ	言語運用能力	846	20.1%			
才	構想力	1071	25.4%			
カ	柔軟な発想力	782	18.6%			
+	俯瞰(ふかん)力	636	15.1%			
ク	課題発見力	698	16.6%			
ケ	課題解決力	671	15.9%			
\Box	コミュニケーション能力	798	18.9%			
サ	プレゼンテーション能力	1168	27.7%			
シ	人脈形成力	250	5.9%			
ス	統率力	119	2.8%			
セ	協働力	665	15.8%			

回答率 81.1% 18.2% 5.7% 23.6% 12.3% 11.6% 10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6% 1.0%	参考値				
18.2% 5.7% 23.6% 12.3% 11.6% 10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6%	回答率				
5.7% 23.6% 12.3% 11.6% 10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6%	81.1%				
23.6% 12.3% 11.6% 10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6%	18.2%				
12.3% 11.6% 10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6%	5.7%				
11.6% 10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6%	23.6%				
10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6% 1.0%	12.3%				
10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6%	11.6%				
8.9% 11.5% 8.8% 2.6% 1.0%	10.2%				
11.5% 8.8% 2.6% 1.0%	10.8%				
8.8% 2.6% 1.0%	8.9%				
2.6%	11.5%				
1.0%	8.8%				
	2.6%				
0.00/	1.0%				
6.3%	6.3%				

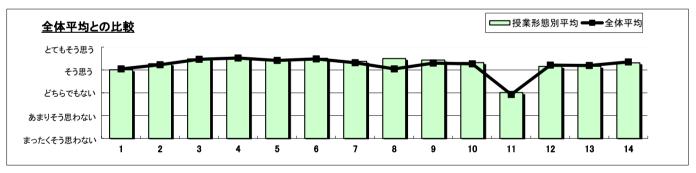


2022年度 後期 授業改善アンケート集計結果

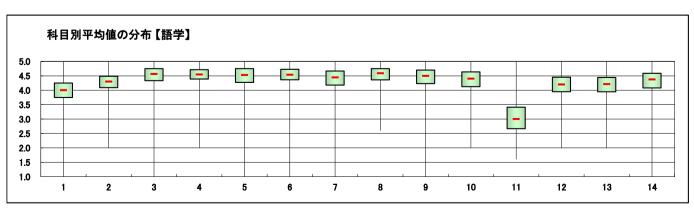
授業形態	語学	実施対象科目数(A)+(B)	600	実施科目数(C)+(D)	523	延べ履修者数	9,551
		実施必須科目数(A)	482	実施科目数(C)	443	延べ回答者数	7,376
		実施任意科目数(B)	118	実施科目数(D)	80		

設問	項目	平均値	値 設問14との 相関係数※1 5						有効	無答・
設向	坝 目	平均恒		5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.01	0.04	129	106	1,346	3,023	1,979	6.583	793
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.01	0.04	2.0	1.6	20.4	45.9	30.1	0,363	793
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.27	0.42	2,948	2,975	612	204	32	6.771	605
_	この反来の下記と生所があために対対のに	7.4.7	0.12	43.5	43.9	9.0	3.0	0.5	0,771	
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.48	0.36	4,104	2,190	389	142	46	6.871	505
	2000 THE TENTE STATE OF THE STATE OF THE TENTE STATE STATE OF THE TENTE STATE STATE STATE STATE STATE STATE STATE STATE STATE S			59.7	31.9	5.7	2.1	0.7	-,	
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.52	0.51	4,109	2,319	368	56	20	6.872	504
			59.8	33.7	5.4	8.0	0.3	· ·		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.43 0.59	0.59	3,938	2,206	528	157	45	6,874	502
				57.3	32.1	7.7	2.3	0.7	·	
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.51	0.52	4,079	2,221	442	55	15	6,812	564
	いるよう心性いた			59.9	32.6	6.5	0.8	0.2		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.38	0.59	3,648 53.1	2,382 34.7	669 9.7	127	47 0.7	6,873	503
				4.154	2.049	9.7 500	1.8 77	38		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.50	0.44	60.9	30.1	7.3	1.1	0.6	6,818	558
				3,882	2,257	7.3 597	111	29		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.43	0.58	56.5	32.8	8.7	1.6	0.4	6,876	500
				3,442	2.351	676	200	70		
10	授業の課題は適量であった	4.32	0.56	51.1	34.9	10.0	3.0	1.0	6,739	637
					04.0	10.0	0.0	1.0		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである			594	1,481	2,753	1,462	566		
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	3.01	0.08						6,856	520
	①ほとんどしていない			8.7	21.6	40.2	21.3	8.3		
-10		4.15	0.70	2,764	2,747	1,055	210	80	0.050	F00
12	この分野への興味・関心が引き起こされた		0.76	40.3	40.1	15.4	3.1	1.2	6,856	520
12	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.16	0.74	2,867	2,687	928	315	71	6 060	500
13	この技术のアンドはのなどにとりて適切でありに		0.74	41.7	39.1	13.5	4.6	1.0	6,868	508
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.31		3,327	2,613	639	180	68	6.827	549
14	上の1支末は心ロロルード 例して日刀にとりて作息我につに	4.31		48.7	38.3	9.4	2.6	1.0	0,027	549

※設問15~16は非表示です。



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

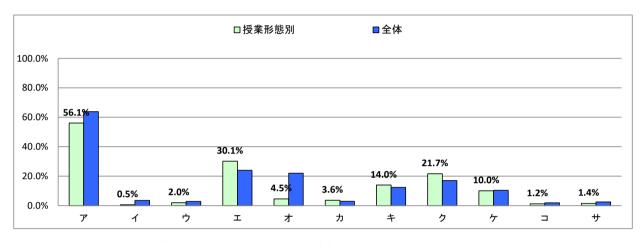


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

参考値 回答率 63.9% 3.5% 2.8% 23.9% 22.0% 2.9% 12.3% 17.0% 10.4% 1.9% 2.5%

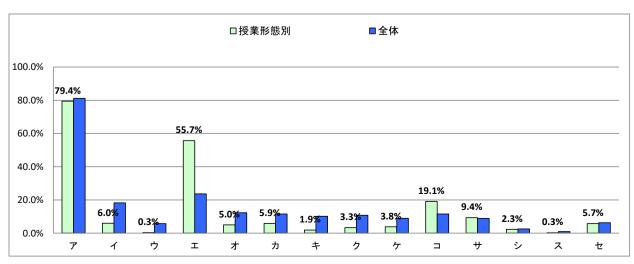
授業形態別					
答数	回答率				
138	56.1%				
40	0.5%				
45	2.0%				
223	30.1%				
35	4.5%				
263	3.6%				
029	14.0%				
597	21.7%				
37	10.0%				
85	1.2%				
04	1.4%				

投耒形態 別				
	選択肢	回答数	回答率	
ア	課題(レポート等)	4138	56.1%	
イ	外部講師招へい	40	0.5%	
ウ	フィールドワーク	145	2.0%	
I	質疑応答	2223	30.1%	
オ	学生によるコメントペーパー	335	4.5%	
カ	反転授業	263	3.6%	
+	プレゼンテーション	1029	14.0%	
ク	グループワーク	1597	21.7%	
ケ	ディスカッション	737	10.0%	
7	ディベート	85	1.2%	
サ	問題解決型授業	104	1.4%	



		授業刑	肜態別
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	5859	79.4%
1	論理的思考力	440	6.0%
ゥ	数理的能力	25	0.3%
エ	言語運用能力	4109	55.7%
オ	構想力	367	5.0%
カ	柔軟な発想力	437	5.9%
+	俯瞰(ふかん)力	139	1.9%
ク	課題発見力	244	3.3%
ケ	課題解決力	281	3.8%
⊐	コミュニケーション能力	1412	19.1%
サ	プレゼンテーション能力	690	9.4%
シ	人脈形成力	172	2.3%
ス	統率力	21	0.3%
セ	協働力	423	5.7%

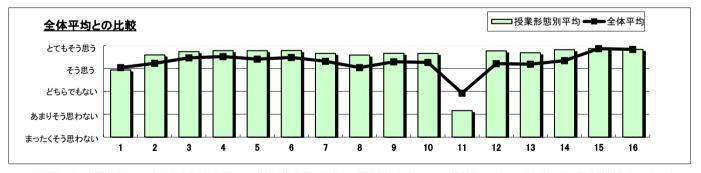
参考値	
回答率	
81.1%	
18.2%	
5.7%	
23.6%	
12.3%	
11.6%	
10.2%	
10.8%	
8.9%	
11.5%	
8.8%	
2.6%	
1.0%	
6.3%	



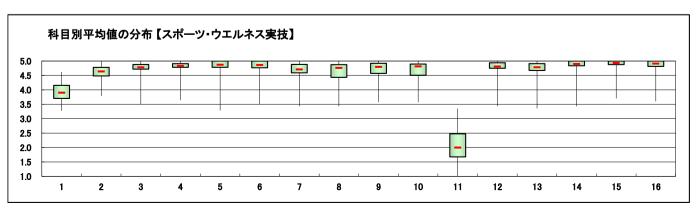
授業形態	スポーツ・ウエルネス実技	実施対象科目数(A)+(B)	32	実施科目数(C)+(D)	30	延べ履修者数	462
		実施必須科目数(A)	26	実施科目数(C)	24	延べ回答者数	341
		実施任意科目数(B)	6	実施科目数(D)	6		

設問	-T-D	平均値	設間14との		回答義	(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	項目	半习但	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効數
1	この授業に欠席した回数は次のようである	3.94	0.01	6	12	70	145	92	325	16
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	3.54	0.01	1.8	3.7	21.5	44.6	28.3	020	10
2	 この授業の内容を理解するために努力した	4.60	0.42	239	71	15	9	2	336	5
	この反気の下行と生涯があために対対した	1.00	0.12	71.1	21.1	4.5	2.7	0.6	000	Ů
3	 教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.74	0.57	273	54	9	3	2	341	0
	TAXABIT MITTERS OF TOTAL CONTROL OF THE			80.1	15.8	2.6	0.9	0.6		
4	 シラバスと授業の内容は一致していた	4.79	0.64	282	49	4	4	1	340	1
				82.9	14.4	1.2	1.2	0.3		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.79	0.75	285	44	8	3	1	341	0
				83.6	12.9	2.3	0.9	0.3		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.79	0.74	282	47	9	1	1	340	1
	いるよう心性いだ			82.9	13.8	2.6	0.3	0.3		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.66	0.53	258 76.1	52	27	0	2	339	2
				,	15.3 58	8.0 37	0.0	0.6		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.59	0.48	241 71.3	17.2	10.9	0.3	0.3	338	3
				71.3 259	17.2 54	26	0.3	2		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.67	0.52	76.0	15.8	7.6	0.0	0.6	341	0
				259	47	32	0.0	1		
10	授業の課題は適量であった	4.66	0.58	76.4	13.9	9.4	0.0	0.3	339	2
				70.4	13.3	3.4	0.0	0.3		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである			59	11	39	47	183		
11	(⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 (③0.5~1h未満 (②0.5h未満	2.16	0.15						339	2
	①ほとんどしていない			17.4	3.2	11.5	13.9	54.0		
		T		274	57	5	1	2		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.77	0.80	80.8	16.8	1.5	0.3	0.6	339	2
40	- 0 四世 0 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4.69	0.70	263	63	7	4	4	044	_
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった		0.76	77.1	18.5	2.1	1.2	1.2	341	0
14	この母类は公会的に判断して白八にして左辛業だった	4.00		292	38	7	0	2	220	0
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.82		86.1	11.2	2.1	0.0	0.6	339	2

15 授業で十	授業で十分に運動することができた	4.87	4.87 0.75	285	28	3	1	1	318	23
13	10人で「カルと選挙することができた	7.07	0.75	89.6	8.8	0.9	0.3	0.3	310	20
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.84	0.72	274	38	5	0	1	318	23
10	めなたの身体の健康、体力、生活皆慎を見直り機会となった	4.04	0.72	86.2	11.9	1.6	0.0	0.3	310	23



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1. O(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

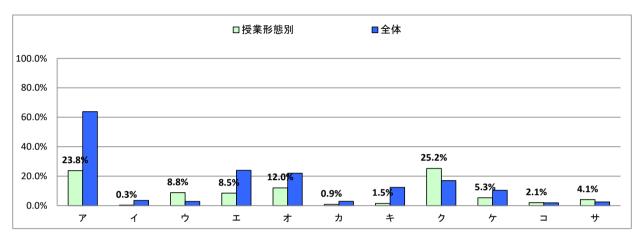


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

| 10 (株) AT (株) Dil

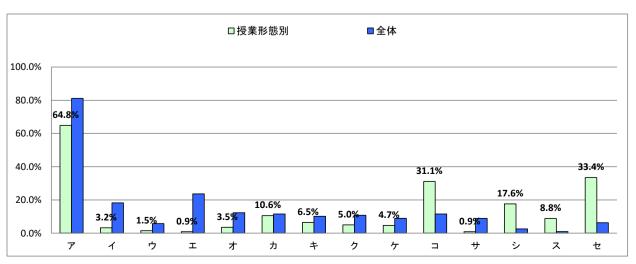
	参考値
K	回答率
	63.9%
	3.5%
	2.8%
	23.9%
	22.0%
	2.9%
	12.3%
	17.0%
	10.4%
	1.9%
	2.5%

		[女未]	
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	81	23.8%
1	外部講師招へい	1	0.3%
ウ	フィールドワーク	30	8.8%
エ	質疑応答	29	8.5%
オ	学生によるコメントペーパー	41	12.0%
カ	反転授業	3	0.9%
キ	プレゼンテーション	5	1.5%
ク	グループワーク	86	25.2%
ケ	ディスカッション	18	5.3%
П	ディベート	7	2.1%
サ	問題解決型授業	14	4.1%



		授業刑	肜態別
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	221	64.8%
1	論理的思考力	11	3.2%
ウ	数理的能力	5	1.5%
I	言語運用能力	3	0.9%
オ	構想力	12	3.5%
カ	柔軟な発想力	36	10.6%
+	俯瞰(ふかん)力	22	6.5%
ク	課題発見力	17	5.0%
ケ	課題解決力	16	4.7%
⊐	コミュニケーション能力	106	31.1%
サ	プレゼンテーション能力	3	0.9%
シ	人脈形成力	60	17.6%
ス	統率力	30	8.8%
セ	協働力	114	33.4%

参考値
回答率
81.1%
18.2%
5.7%
23.6%
12.3%
11.6%
10.2%
10.8%
8.9%
11.5%
8.8%
2.6%
1.0%
6.3%

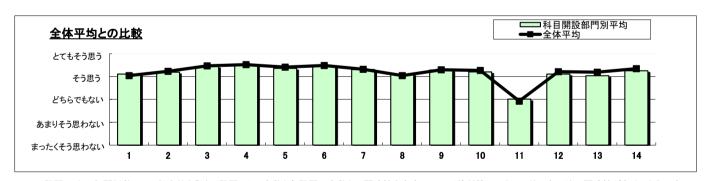


2022年度 後期 授業改善アンケート集計結果

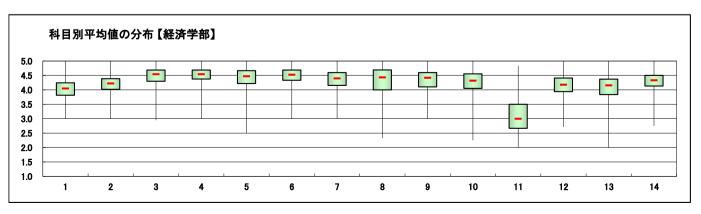
科目開設部門	経済学部	実施対象科目数(A)+(B)	320	実施科目数(C)+(D)	225	延べ履修者数	10,635
		実施必須科目数(A)	195	実施科目数(C)	170	延べ回答者数	5,403
		実施任意科日数(B)	125	実施科月数(D)	55		

80. RR	*TD	W##	設問14との		回答數	(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	項目	平均値	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.11	0.06	106	50	730	2,124	1,644	4.654	749
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.11	0.00	2.3	1.1	15.7	45.6	35.3	4,004	743
2	 この授業の内容を理解するために努力した	4.19	0.43	1,858	2,219	498	184	24	4.783	620
_		1.10	0.10	38.8	46.4	10.4	3.8	0.5	1,700	020
3	 教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.44	0.39	2,799	1,592	347	107	25	4.870	533
	INSCIDENCE OF THE PROPERTY OF			57.5	32.7	7.1	2.2	0.5	1,070	
4	 シラバスと授業の内容は一致していた	4.49	4.49 0.52	2,809	1,708	309	32	13	4.871	532
				57.7	35.1	6.3	0.7	0.3	.,	
5	 教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.36	0.58	2,542	1,722	444	123	36	4.867	536
				52.2	35.4	9.1	2.5	0.7	.,	
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて	4.45	0.54	2,603	1,645	377	44	9	4.678	725
	いるよう心掛けた			55.6	35.2	8.1	0.9	0.2	,	
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.31	0.59	2,376	1,798	527	133	31	4.865	538
				48.8	37.0	10.8	2.7	0.6	,	
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.11	0.41	2,131	1,425	784	233	120	4,693	710
				45.4	30.4	16.7	5.0	2.6		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.29	0.57	2,374	1,727	591	141	36	4,869	534
				48.8	35.5	12.1	2.9	0.7		
10	授業の課題は適量であった	4.20	0.57	2,123	1,791	618	190	51	4,773	630
				44.5	37.5	12.9	4.0	1.1		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために			568	1,041	1,675	1,049	528		
11	費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	3.01	0.10		-	-	-		4,861	542
	③1.5n以上 ④1~1.5n未満 ⑤0.5~1n未満 ②0.5n未満			11.7	21.4	34.5	21.6	10.9		
	() () () () () () () () () () () () () (1 000	0.000	760	100	05		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.11	0.78	1,822 37.5	2,036 41.9	769 15.8	168 3.5	65 1.3	4,860	543
						774	3.5 301	68		
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.04	0.74	1,761 36.2	1,959 40.3	15.9	6.2	1.4	4,863	540
			 	2.107	2.029	541	119	40		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.25		43.6	42.0	11.2	2.5	0.8	4,836	567
				43.0	42.0	11.2	2.5	0.8	ĺ	

15	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	n	5,403
15				-	ı	-	-	-	3	5,705
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	_	0	0	0	0	0	0	5.403
10	のなたの対体の健康、体力、主治自慢を元直が版去となった			-	-	-	-	-	U	3,403



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



ア

イ

ウェ

オ

カ

+

ク

ケコ

サ

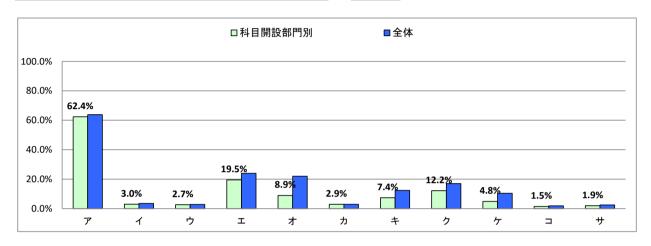
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

	科目開語	设部門別
選択肢	回答数	回答率
課題(レポート等)	3371	62.4%
外部講師招へい	162	3.0%
フィールドワーク	144	2.7%
質疑応答	1053	19.5%
学生によるコメントペーパー	481	8.9%
反転授業	157	2.9%
プレゼンテーション	400	7.4%
グループワーク	658	12.2%
ディスカッション	262	4.8%
ディベート	80	1.5%
問題解決型授業	105	1.9%

参考値 回答率 63.9% 3.5% 2.8% 23.9% 22.0% 2.9% 12.3% 17.0%

> 10.4% 1.9%

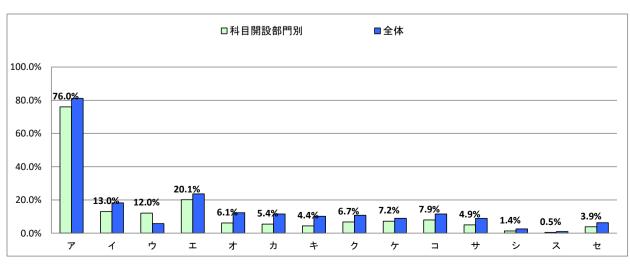
2.5%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		科目開記	设部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	4106	76.0%
1	論理的思考力	700	13.0%
ウ	数理的能力	650	12.0%
I	言語運用能力	1088	20.1%
オ	構想力	331	6.1%
カ	柔軟な発想力	294	5.4%
+	俯瞰(ふかん)力	236	4.4%
ク	課題発見力	363	6.7%
ケ	課題解決力	390	7.2%
⊐	コミュニケーション能力	428	7.9%
サ	プレゼンテーション能力	267	4.9%
シ	人脈形成力	73	1.4%
ス	統率力	28	0.5%
セ	協働力	209	3.9%

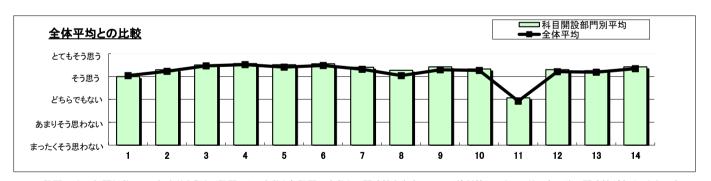
参考値 回答率 81.1% 18.2% 5.7% 23.6% 12.3% 11.6% 10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6% 1.0% 6.3%



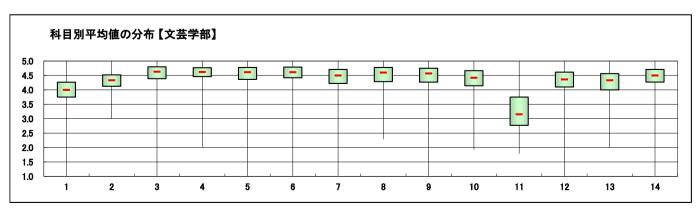
科目開設部門	文芸学部	実施対象科目数(A)+(B)	482	実施科目数(C)+(D)	400	延べ履修者数	10,201
		実施必須科目数(A)	248	実施科目数(C)	230	延べ回答者数	6,173
		実施任意科目数(B)	234	実施科目数(D)	170		

67.88	4ED	77.45.Hz	設間14との		回答數	女(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	項目	平均値	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.00	0.02	137	81	1,128	2,592	1,691	5.629	544
•	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.00	0.02	2.4	1.4	20.0	46.0	30.0	3,023	344
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.30	0.43	2,557	2,565	480	156	18	5.776	397
-	この反来の下行をとれずるために対力した	4.00	0.40	44.3	44.4	8.3	2.7	0.3	0,770	007
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.50	0.39	3,625	1,727	326	131	30	5.839	334
	3X361041414 (0.00	62.1	29.6	5.6	2.2	0.5	0,000	
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.57	0.51	3,707	1,822	250	41	19	5.839	334
	7 7 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			63.5	31.2	4.3	0.7	0.3	-,	
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.52	0.58	3,612	1,782	356	77	20	5,847	326
				61.8	30.5	6.1	1.3	0.3		
	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.56	0.48	3,589	1,764	300	44	10	5,707	466
	いるよう心掛けた			62.9	30.9	5.3	0.8	0.2		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.41	0.58	3,222	1,937	547	111	25	5,842	331
				55.2 3.112	33.2	9.4 820	1.9 221	0.4 95		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.27	0.34	54.4	1,469 25.7	14.3	3.9	1.7	5,717	456
		4.27		3,364	1.745	592	107	32		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.42	0.53	57.6	29.9	10.1	1.8	0.5	5,840	333
				2.977	1.904	637	166	41		
10	授業の課題は適量であった	4.33	0.53	52.0	33.3	11.1	2.9	0.7	5,725	448
	1日八の何要にもとし 何要は明見の事故 事後光辺のとなっ			32.0	33.3	11.1	2.3	0.7		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである			724	1,273	2,103	1,153	582		
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	3.07	0.11						5,835	338
	①ほとんどしていない			12.4	21.8	36.0	19.8	10.0		
-10		4.00	0.70	2,808	2,249	591	146	49	5.040	000
12	この方野への興味・関心からさ起こされた	分野への興味・関心が引き起こされた 4.30 0.79	0.79	48.1	38.5	10.1	2.5	0.8	5,843	330
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.26	0.73	2,702	2,250	644	208	42	5.846	327
13	この技术のアンスとのないことのである。	4.20	0.73	46.2	38.5	11.0	3.6	0.7	0,840	321
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.42		3,198	2,066	402	104	43	5.813	360
14	ヒツヌ木は心ロがに判例して日ガトとつて行忌我につに	4.42		55.0	35.5	6.9	1.8	0.7	5,013	300

15	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	n	6 173	
				-	-	-	-	-	U	0,173	
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	_	0	0	0	0	0	0	6 172	
	10	めるため対体の性深、体力、工力自良と光直を成立となった			-	-	-	-	-	_ 0	0,173



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

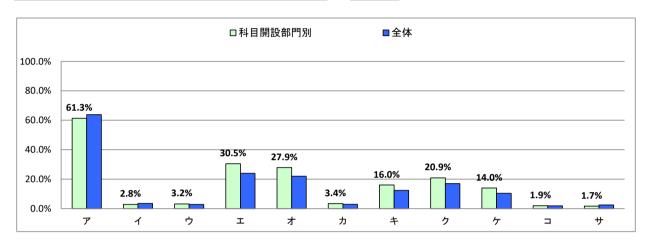


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

		科目開語	<u>役部門別</u>
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	3785	61.3%
1	外部講師招へい	174	2.8%
ウ	フィールドワーク	196	3.2%
I	質疑応答	1880	30.5%
オ	学生によるコメントペーパー	1721	27.9%
カ	反転授業	212	3.4%
+	プレゼンテーション	989	16.0%
ク	グループワーク	1290	20.9%
ケ	ディスカッション	862	14.0%
П	ディベート	118	1.9%
サ	問題解決型授業	107	1.7%

参考値 回答率 63.9% 3.5% 2.8% 23.9% 22.0% 2.9% 12.3% 17.0%

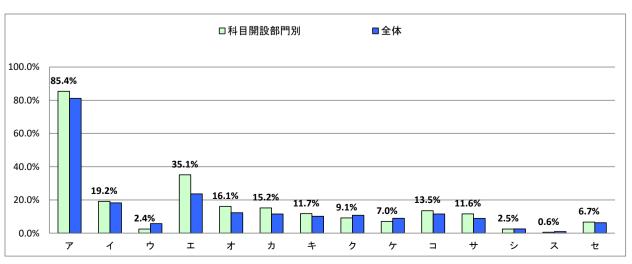
> 10.4% 1.9% 2.5%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		科目開語	公部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	5272	85.4%
1	論理的思考力	1183	19.2%
ゥ	数理的能力	150	2.4%
エ	言語運用能力	2169	35.1%
オ	構想力	994	16.1%
カ	柔軟な発想力	939	15.2%
+	俯瞰(ふかん)力	724	11.7%
ク	課題発見力	564	9.1%
ケ	課題解決力	432	7.0%
⊐	コミュニケーション能力	836	13.5%
サ	プレゼンテーション能力	715	11.6%
シ	人脈形成力	154	2.5%
ス	統率力	35	0.6%
セ	協働力	411	6.7%

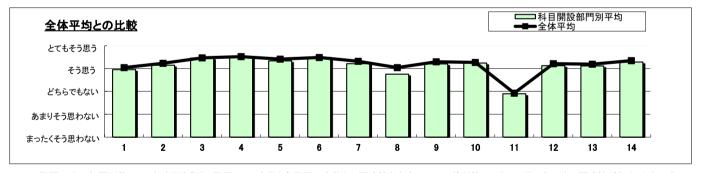
参考値 回答率 81.1% 18.2% 5.7% 23.6% 12.3% 11.6% 10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6% 1.0% 6.3%



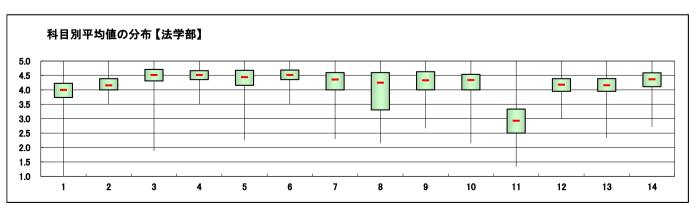
科目開設部門	法学部	実施対象科目数(A)+(B)	212	実施科目数(C)+(D)	177	延べ履修者数	8,681
		実施必須科目数(A)	147	実施科目数(C)	134	延べ回答者数	4,204
		実施任意科目数(B)	65	実施科目数(D)	43		

設問	項目	平均値	設間14との		回答義	女(人)/回答	率(%)		有効	無答・
超	坝日	半均恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	3.95	0.11	133	111	717	1,711	1,161	3.833	371
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	3.53	0.11	3.5	2.9	18.7	44.6	30.3	0,000	371
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.15	0.45	1,338	1,937	484	107	23	3.889	315
•	この反系の下記と生所であために列列のた	1.10	0.10	34.4	49.8	12.4	2.8	0.6	0,000	010
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.46	0.34	2,277	1,325	241	73	28	3.944	260
	35500011 MIT (1257C)			57.7	33.6	6.1	1.9	0.7	-,	
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.49	0.52	2,262	1,414	226	33	9	3.944	260
				57.4	35.9	5.7	0.8	0.2	·	
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.34	0.63	2,075	1,318	384	125	38	3,940	264
				52.7	33.5	9.7	3.2	1.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.49	0.51	2,307	1,280	299	34	5	3,925	279
	いるように対けた			58.8 1.881	32.6	7.6 478	0.9 181	0.1 69		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.21	0.58	47.6	1,339 33.9	12.1	4.6	17	3,948	256
		3.75		1.386	1.020	933	320	260		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた		0.31	35.4	26.0	23.8	8.2	6.6	3,919	285
		3./5		1.804	1.339	644	107	48		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.20	0.54	45.8	34.0	16.3	2.7	1.2	3,942	262
				1.797	1.373	568	99	31		
10	授業の課題は適量であった	4.24	0.55	46.5	35.5	14.7	2.6	0.8	3,868	336
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために									
	青やした平均の時間(h)は次のようである			302	775	1,521	871	462		
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	2.89	0.15						3,931	273
	①ほとんどしていない			7.7	19.7	38.7	22.2	11.8		
10	この八田への御は、明心が引きねこされた	4.10	0.77	1,486	1,667	616	128	40	2.027	067
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.13	0.77	37.7	42.3	15.6	3.3	1.0	3,937	267
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.11	0.76	1,480	1,671	597	156	40	3.944	260
10	ことが技术のと、これはのないについて過少にのごと	4.11	0.70	37.5	42.4	15.1	4.0	1.0	3,844	200
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.28		1,830	1,539	435	86	35	3.925	279
17	とく 3メネル からログート 1回してログトとして行 心技にご	7.20		46.6	39.2	11.1	2.2	0.9	3,523	213

15	授業で十分に運動することができた	-	_	0	0	0	0	0	- 0	4,204
				-	ı	-	-	-		
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	1	-	0	0	0	0	0	0	4,204
				-	-	-	-	-		



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



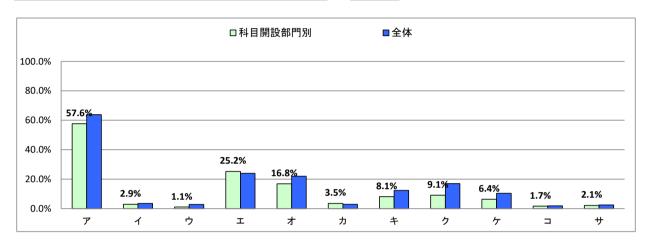
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

科目開設部門別

		科日開語	货部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	2422	57.6%
イ	外部講師招へい	122	2.9%
ゥ	フィールドワーク	45	1.1%
エ	質疑応答	1061	25.2%
オ	学生によるコメントペーパー	708	16.8%
カ	反転授業	147	3.5%
+	プレゼンテーション	342	8.1%
ク	グループワーク	382	9.1%
ケ	ディスカッション	268	6.4%
П	ディベート	70	1.7%
サ	問題解決型授業	89	2.1%

参考値 回答率 63.9% 3.5% 2.8% 23.9% 22.0% 2.9% 12.3% 17.0% 10.4%

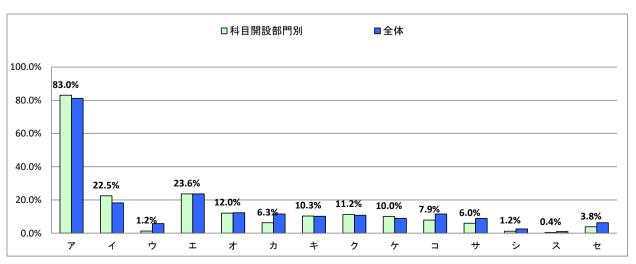
1.9%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		科目開記	设部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	3491	83.0%
1	論理的思考力	945	22.5%
ウ	数理的能力	51	1.2%
I	言語運用能力	993	23.6%
オ	構想力	506	12.0%
カ	柔軟な発想力	263	6.3%
+	俯瞰(ふかん)力	434	10.3%
ク	課題発見力	472	11.2%
ケ	課題解決力	420	10.0%
⊐	コミュニケーション能力	331	7.9%
サ	プレゼンテーション能力	251	6.0%
シ	人脈形成力	50	1.2%
ス	統率力	17	0.4%
セ	協働力	160	3.8%

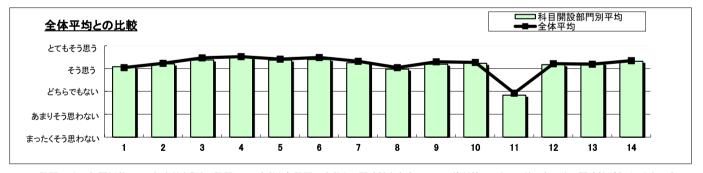
参考値 回答率 81.1% 18.2% 5.7% 23.6% 12.3% 11.6% 10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6% 1.0% 6.3%



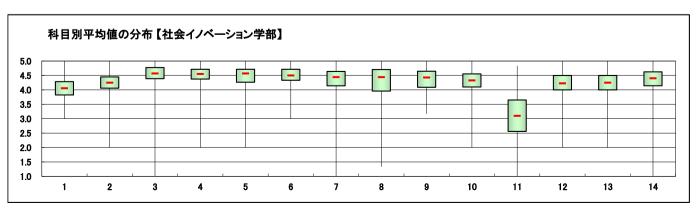
科目開設部門	社会イノベーション学部	実施対象科目数(A)+(B)	260	実施科目数(C)+(D)	212	延べ履修者数	7,508
		実施必須科目数(A)	166	実施科目数(C)	150	延べ回答者数	4,483
		実施任意科目数(B)	94	実施科目数(D)	62		

設問	項目	平均值	設間14との		回答義	枚(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	州日	平均恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.08	0.03	81	48	705	1,812	1,372	4.018	465
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.00	0.03	2.0	1.2	17.5	45.1	34.1	4,010	403
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.20	0.44	1,539	2,020	364	141	25	4.089	394
_	この反来の下行者と生所するために対力した	7.20	0.44	37.6	49.4	8.9	3.4	0.6	4,000	004
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.37	0.42	2,354	1,320	273	171	60	4.178	305
Ů	3X3613771117 (ZX1C)		0	56.3	31.6	6.5	4.1	1.4	.,	
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.49	0.54	2,364	1,526	235	35	11	4.171	312
•	2 2 3 4 4 5 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5		0.0 .	56.7	36.6	5.6	8.0	0.3	.,	L
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.37	0.59	2,202	1,474	356	124	20	4.176	307
_	37.50 HILL ST. 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			52.7	35.3	8.5	3.0	0.5	.,	
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて	4.40	0.50	2,154	1,498	341	77	15	4.085	398
	いるよう心掛けた			52.7	36.7	8.3	1.9	0.4	.,	<u> </u>
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.25	0.60	1,974	1,538	456	160	46	4.174	309
				47.3	36.8	10.9	3.8	1.1	,	
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.97	0.38	1,727	1,159	732	302	165	4,085	398
				42.3	28.4	17.9	7.4	4.0		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.19	0.55	1,877	1,511	537	190	54	4,169	314
				45.0	36.2	12.9	4.6	1.3	·	
10	授業の課題は適量であった	4.23	0.55	1,811	1,633	452	146	44	4,086	397
				44.3	40.0	11.1	3.6	1.1	·	
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである	2.84	0.18	344	779	1,491	955	595	4 164	319
	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.04	0.10	8.3	18.7	35.8	22.9	14.3	4,164	
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	417	0.78	1,655	1,787	548	151	33	4.174	309
12	このカまで、の光外・因心が可で起こされた	4.17	0.76	39.7	42.8	13.1	3.6	0.8	4,174	309
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.24	0.76	1,769	1,796	471	122	23	4.181	302
10	こと3×スタン・ソグはのがかにこととと思めてのフに		0.70	42.3	43.0	11.3	2.9	0.6	4,101	302
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.32		1,990	1,641	390	93	30	4.144	339
17	ヒツス木は心口が上世間してロカトとして行忌我につた	7.02		48.0	39.6	9.4	2.2	0.7	4,144	339

	15 授業で十分に運動することができた	哲学で十分に運動することができた。	_	_	0	0	0	0	0	n	4,483
		_		-	-	-	-	-	U	4,403	
	16	 あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	-	0	0	0	0	0	0	4.483
	10	のなたの分体の健康、体力、主角自慢を元直が成去となった。	_		-	-	-	-	-	U	4,403



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



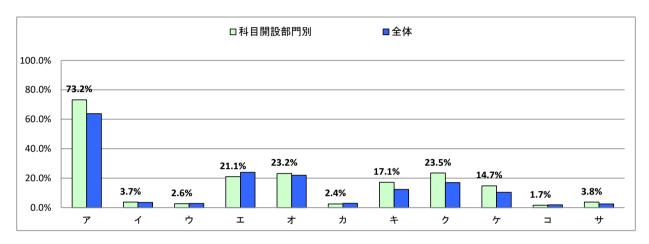
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

		科目開記	と と 日 別 日 日 日 日 日 日 日 日
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	3281	73.2%
1	外部講師招へい	168	3.7%
ウ	フィールドワーク	118	2.6%
I	質疑応答	944	21.1%
オ	学生によるコメントペーパー	1039	23.2%
カ	反転授業	109	2.4%
+	プレゼンテーション	768	17.1%
ク	グループワーク	1053	23.5%
ケ	ディスカッション	660	14.7%
	ディベート	74	1.7%
サ	問題解決型授業	170	3.8%

回答率 63.9% 3.5%

参考値

2.8% 23.9% 22.0% 2.9% 12.3% 17.0% 10.4% 1.9% 2.5%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

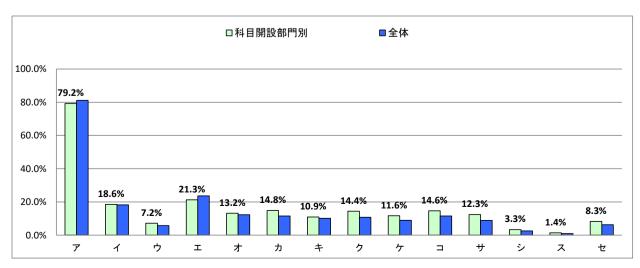
371

8.3%

		科目開語	设部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	3551	79.2%
1	論理的思考力	832	18.6%
ウ	数理的能力	322	7.2%
I	言語運用能力	955	21.3%
オ	構想力	593	13.2%
カ	柔軟な発想力	663	14.8%
キ	俯瞰(ふかん)力	489	10.9%
ク	課題発見力	645	14.4%
ケ	課題解決力	522	11.6%
⊐	コミュニケーション能力	656	14.6%
サ	プレゼンテーション能力	553	12.3%
シ	人脈形成力	148	3.3%
ス	統率力	61	1 4%

セ協働力

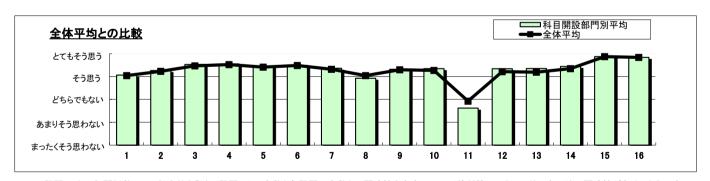
参考値 回答率 81.1% 18.2% 5.7% 23.6% 12.3% 11.6% 10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6% 1.0% 6.3%



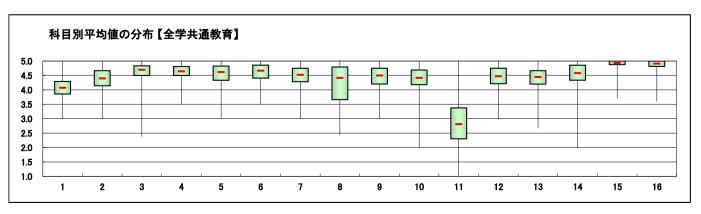
科目開設部門	全学共通教育	実施対象科目数(A)+(B)	187	実施科目数(C)+(D)	167	延べ履修者数	7,715
		実施必須科目数(A)	116	実施科目数(C)	111	延べ回答者数	3,265
		実施任意科目数(B)	71	実施科目数(D)	56		

67.88	45 D	77.45.Hz	設間14との		回答费	(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	項目	平均値	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.06	0.03	58	55	520	1,364	989	2.986	279
•	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.00	0.03	1.9	1.8	17.4	45.7	33.1	2,300	2/5
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.26	0.49	1,300	1,365	272	83	19	3.039	226
-	この反来の下語でを指するために対力した	7.20	0.40	42.8	44.9	9.0	2.7	0.6	0,000	220
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.53	0.44	1,959	901	116	54	37	3.067	198
Ů	TO THE TEXT OF THE	1.00	0.11	63.9	29.4	3.8	1.8	1.2	0,007	100
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.55	0.56	1,894	1,014	124	29	5	3.066	199
•	2 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		0.00	61.8	33.1	4.0	0.9	0.2	0,000	
5	数員の話し方は明瞭で聞き取りやすかっ <i>た</i>	4.45	0.59	1,754	1,034	200	68	13	3.069	196
Ů	JASE OF HELD STORY CHARLES AND A STORY		0.00	57.2	33.7	6.5	2.2	0.4	0,000	
	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて	4.49	0.54	1,722	859	211	42	9	2.843	422
	いるよう心掛けた			60.6	30.2	7.4	1.5	0.3	_,	
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.36	0.57	1,645	1,012	301	90	16	3,064	201
	Was a live a way of the same and a same a			53.7	33.0	9.8	2.9	0.5	-,	
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.93	0.42	1,188	700	625	214	114	2,841	424
				41.8	24.6	22.0	7.5	4.0		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.32	0.55	1,592	967	400	67	29	3.055	210
				52.1	31.7	13.1	2.2	0.9	,	
10	授業の課題は適量であった	4.35	0.56	1,579	981	370	74	7	3.011	254
				52.4	32.6	12.3	2.5	0.2	,	
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである	2.62	0.11	255	457	924	719	706	3.061	204
••	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.02	0.11	8.3	14.9	30.2	23.5	23.1	0,001	204
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.34	0.81	1,537	1,144	293	64	22	3.060	205
12	このガまどうの発物・因心が可で起こされた		0.01	50.2	37.4	9.6	2.1	0.7	3,000	200
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4 35	0.76	1,542	1,154	282	71	15	3.064	201
10	「「「「「「」」」、「「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「	4.35	0.70	50.3	37.7	9.2	2.3	0.5	3,004	201
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.44		1,728	1,027	220	56	16	3.047	218
17		7.77		56.7	33.7	7.2	1.8	0.5	3,047	210

15	授業で十分に運動することができた	4.87	0.75	285	28	3	1	1	318	2.947
		4.07		89.6	8.8	0.9	0.3	0.3	310	2,947
16	16 あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった 4	4.84	0.72	274	38	5	0	1	318	2.947
10		4.04	0.72	86.2	11.9	1.6	0.0	0.3	310	2,947



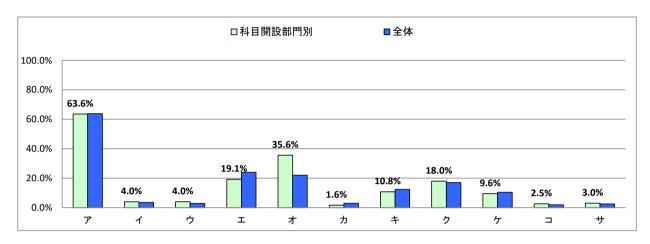
- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

		科日開語	2部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	2076	63.6%
1	外部講師招へい	129	4.0%
ゥ	フィールドワーク	132	4.0%
エ	質疑応答	625	19.1%
オ	学生によるコメントペーパー	1162	35.6%
カ	反転授業	53	1.6%
+	プレゼンテーション	351	10.8%
ク	グループワーク	587	18.0%
ケ	ディスカッション	312	9.6%
П	ディベート	83	2.5%
サ	問題解決型授業	98	3.0%

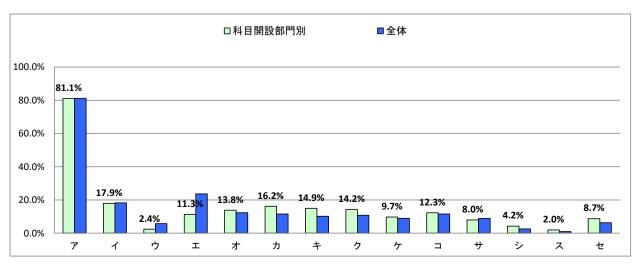
参考値 回答率 63.9% 3.5% 2.8% 23.9% 22.0% 2.9% 12.3% 17.0% 10.4% 1.9% 2.5%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		科目開記	设部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	2647	81.1%
1	論理的思考力	584	17.9%
ウ	数理的能力	77	2.4%
エ	言語運用能力	370	11.3%
オ	構想力	450	13.8%
カ	柔軟な発想力	529	16.2%
+	俯瞰(ふかん)力	488	14.9%
ク	課題発見力	465	14.2%
ケ	課題解決力	317	9.7%
\Box	コミュニケーション能力	401	12.3%
サ	プレゼンテーション能力	260	8.0%
シ	人脈形成力	138	4.2%
ス	統率力	64	2.0%
セ	協働力	285	8.7%

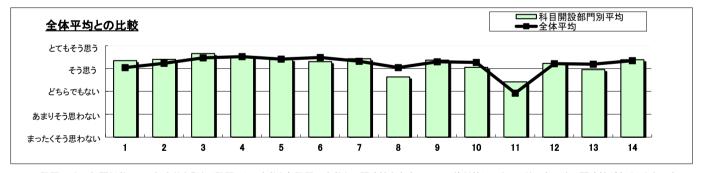
参考値 回答率 81.1% 18.2% 5.7% 23.6% 12.3% 11.6% 10.2% 10.8% 8.9% 11.5% 8.8% 2.6% 1.0% 6.3%



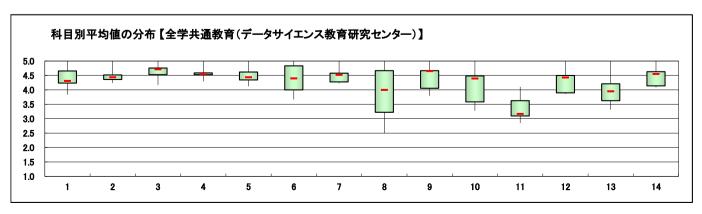
科目開設部門 全学共通教育(データサイエンス教育研究センター)	実施対象科目数(A)+(B)	11	実施科目数(C)+(D)	9	延べ履修者数	501
	実施必須科目数(A)	8	実施科目数(C)	7	延べ回答者数	221
	実施任意科目数(B)	3	実施科目数(D)	2		

設問	4E B	平均値	設間14との		回答數	女(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	項目	半习但	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.35	0.05	7	1	23	65	122	218	3
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.00	0.00	3.2	0.5	10.6	29.8	56.0	210	3
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.40	0.24	95	116	7	0	0	218	3
			0.2 .	43.6	53.2	3.2	0.0	0.0		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.65	0.34	159	45	11	0	2	217	4
				73.3	20.7	5.1	0.0	0.9		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.52	0.48	123	85	7	2	0	217	4
				56.7	39.2	3.2	0.9	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.39	0.54	115	80	17	6	0	218	3
				52.8	36.7	7.8	2.8	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.30	0.65	22	13	7	1	0	43	178
	いるようい性にに			51.2	30.2	16.3	2.3	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.43	0.69	116	84	13	2	2	217	4
				53.5 16	38.7 7	6.0 9	0.9 5	0.9 4		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.63	0.56	39.0	17.1	22.0	12.2	9.8	41	180
				118	71	22.0	5	2		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.37	0.62	54.1	32.6	10.1	2.3	0.9	218	3
				88	82	27	14	7		
10	授業の課題は適量であった	4.06	0.58	40.4	37.6	12.4	6.4	3.2	218	3
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである			35	69	78	21	14		
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	3.41	-0.12						217	4
	①ほとんどしていない			16.1	31.8	35.9	9.7	6.5		
		4.05	0.74	86	105	19	6	2	040	_
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.22	0.74	39.4	48.2	8.7	2.8	0.9	218	3
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	3.95	0.62	58	113	29	15	3	218	3
13	この技未のレベルはあなににどつも適切であつに		0.62	26.6	51.8	13.3	6.9	1.4	218	3
1.4	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.39		104	101	7	5	1	218	3
14	この技术は秘ロ的に刊断して日ガにとかて付息我だかに	4.39		47.7	46.3	3.2	2.3	0.5	218	3

15	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	n	221
15	技术で「力に建動することができた			-	ı	-	-	-	U	221
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	-	0	0	0	0	0	0	221
10		-		-	-	-	-	-] "	221



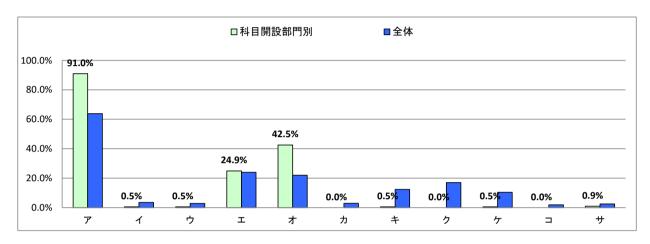
- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

		科日開語	货部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	201	91.0%
1	外部講師招へい	1	0.5%
ゥ	フィールドワーク	1	0.5%
エ	質疑応答	55	24.9%
オ	学生によるコメントペーパー	94	42.5%
カ	反転授業	0	0.0%
+	プレゼンテーション	1	0.5%
ク	グループワーク	0	0.0%
ケ	ディスカッション	1	0.5%
П	ディベート	0	0.0%
サ	問題解決型授業	2	0.9%

少亏胆
回答率
63.9%
3.5%
2.8%
23.9%
22.0%
2.9%
12.3%
17.0%
10.4%
1.9%
2.5%



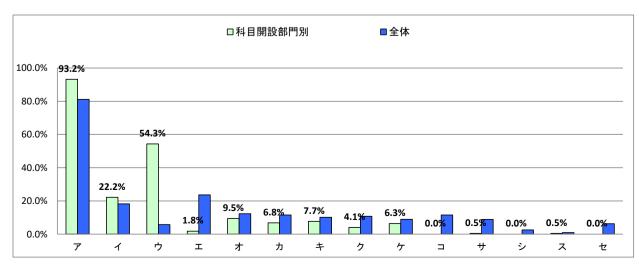
IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

科	目開	設部	門	j
---	----	----	---	---

	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	206	93.2%
イ	論理的思考力	49	22.2%
ウ	数理的能力	120	54.3%
エ	言語運用能力	4	1.8%
オ	構想力	21	9.5%
カ	柔軟な発想力	15	6.8%
+	俯瞰(ふかん)力	17	7.7%
ク	課題発見力	9	4.1%
ケ	課題解決力	14	6.3%
⊐	コミュニケーション能力	0	0.0%
サ	プレゼンテーション能力	1	0.5%
シ	人脈形成力	0	0.0%
ス	統率力	1	0.5%
セ	協働力	0	0.0%

参考値

70 THE
回答率
81.1%
18.2%
5.7%
23.6%
12.3%
11.6%
10.2%
10.8%
8.9%
11.5%
8.8%
2.6%
1.0%
6.3%

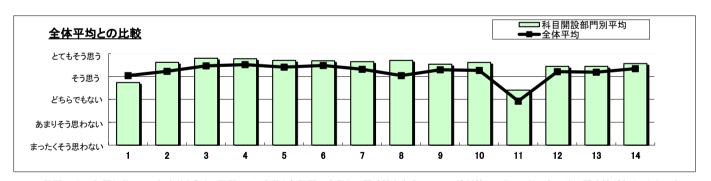


2022年度 後期 授業改善アンケート集計結果

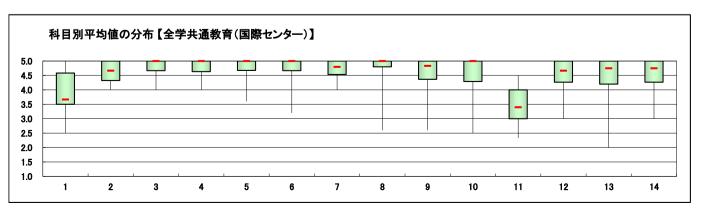
科目開設部門	全学共通教育(国際センター)	実施対象科目数(A)+(B)	32	実施科目数(C)+(D)	23	延べ履修者数	134
		実施必須科目数(A)	2	実施科目数(C)	1	延べ回答者数	76
		実施任意科目数(B)	30	実施科目数(D)	22		

67. HH	45 D	77.45.Hz	設問14との 回答数(人)/回答率(%)			有効	有効			
設問	項目	平均值	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	3.74	0.09	5	4	17	25	21	- 72	4
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	3.74	0.09	6.9	5.6	23.6	34.7	29.2		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.63	0.48	46	25	1	0	0	72	4
	この反来の下行をとれずしたのに対力した	4.00	0.40	63.9	34.7	1.4	0.0	0.0	,,,	,
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.80	0.11	57	14	0	0	0	71	5
	3X3CONTAIN CEXTE Y WILL ON STANCE IT YOU TO		5	80.3	19.7	0.0	0.0	0.0		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.78	0.35	58	13	0	1	0	72	4
•	7 7 1 1 2 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1			80.6	18.1	0.0	1.4	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.71	0.40	57	11	2	2	0	72	4
				79.2	15.3	2.8	2.8	0.0		
	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.69	0.59	54	14	2	0	1	71	5
	いるよう心掛けた			76.1	19.7	2.8	0.0	1.4		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.65	0.22	52	16	3	1	0	72	4
				72.2 60	22.2 7	4.2 2	1.4 2	0.0 1	<u> </u>	
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.71	0.59	83.3	9.7	2.8	2.8	1.4	72	4
				53.3	12	6	3	0		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.54	0.45	70.8	16.7	8.3	4.2	0.0	72	4
				70.8 53	11	5.S	2	0.0		
10	授業の課題は適量であった	4.62	0.37	74.6	15.5	7.0	2.8	0.0	71	5
	1日八の何要にもとし 何要は明見の事故 事後逆頭のとなっ			74.0	10.0	7.0	2.0	0.0		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである			9	25	24	14	0		
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	3.40	-0.01						72	4
	①ほとんどしていない			12.5	34.7	33.3	19.4	0.0		
-10	この八郎・の印は 明ふぶコキヤーナルナ	446	0.70	41	22	9	0	0	70	
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.44	0.73	56.9	30.6	12.5	0.0	0.0	72	4
12	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.44	0.66	46	17	4	5	0	72	4
13	この技术のアンスとのなどについる。	4.44	0.00	63.9	23.6	5.6	6.9	0.0	12	4
1.4	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.57		47	19	6	0	0	72	4
14	一〇 又木は心口は 一門側して日刀 - 〇	4.07		65.3	26.4	8.3	0.0	0.0	12	4

15	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	n	76
15	又木(1万1〜圧到することが、くこだ			-	ı	-	-	-	J	70
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	_	0	0	0	0	0	0	76
10	のなたの名件の健康、体力、主治自良を元直が版去となった			-	-	-	-	-	U	70



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

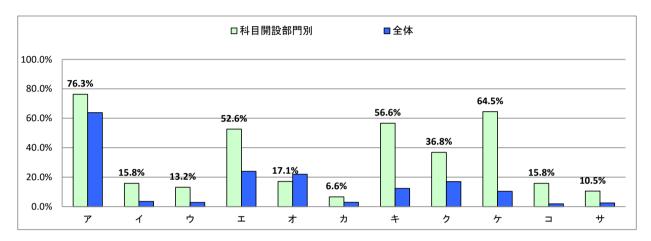


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

科目開設部門別

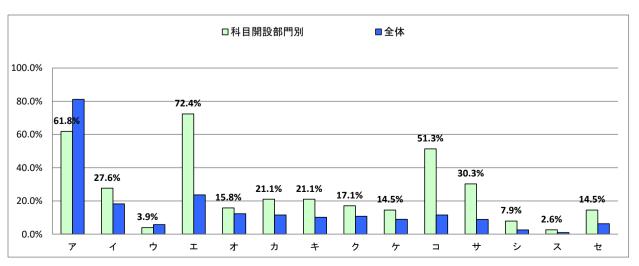
		件日用記	货部门剂
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	58	76.3%
1	外部講師招へい	12	15.8%
ウ	フィールドワーク	10	13.2%
I	質疑応答	40	52.6%
オ	学生によるコメントペーパー	13	17.1%
カ	反転授業	5	6.6%
+	プレゼンテーション	43	56.6%
ク	グループワーク	28	36.8%
ケ	ディスカッション	49	64.5%
П	ディベート	12	15.8%
サ	問題解決型授業	8	10.5%

参考値
回答率
63.9%
3.5%
2.8%
23.9%
22.0%
2.9%
12.3%
17.0%
10.4%
1.9%
2.5%



		科目開語	ひい とり とく
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	47	61.8%
1	論理的思考力	21	27.6%
ウ	数理的能力	3	3.9%
エ	言語運用能力	55	72.4%
オ	構想力	12	15.8%
カ	柔軟な発想力	16	21.1%
+	俯瞰(ふかん)力	16	21.1%
ク	課題発見力	13	17.1%
ケ	課題解決力	11	14.5%
	コミュニケーション能力	39	51.3%
サ	プレゼンテーション能力	23	30.3%
シ	人脈形成力	6	7.9%
ス	統率力	2	2.6%
セ	協働力	11	14.5%

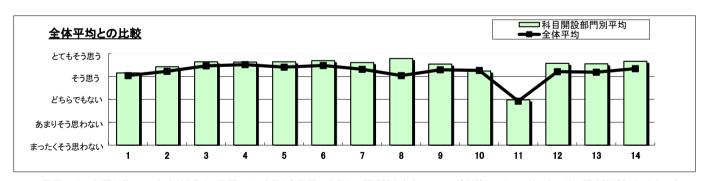
回答率 81.1%
21 1%
01.170
18.2%
5.7%
23.6%
12.3%
11.6%
10.2%
10.8%
8.9%
11.5%
8.8%
2.6%
1.0%
6.3%



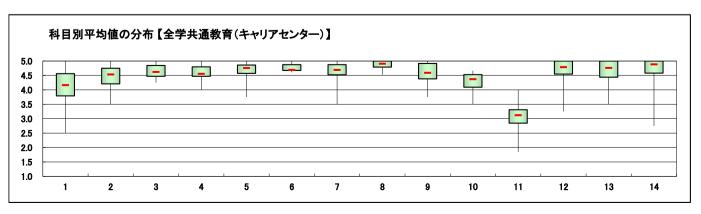
科目開設部門	全学共通教育(キャリアセンター)	実施対象科目数(A)+(B)	9	実施科目数(C)+(D)	8	延べ履修者数	151
		実施必須科目数(A)	2	実施科目数(C)	2	延べ回答者数	91
		実施任意科目数(B)	7	実施科目数(D)	6		

設問	項目	平均値	設間14との		回答數	数(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	坝日	平均恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効數
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.16	-0.11	3	0	11	40	34	- 88	3
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.10	0.11	3.4	0.0	12.5	45.5	38.6	00	Ů
2	 この授業の内容を理解するために努力した	4.43	0.54	48	35	3	2	1	89	2
				53.9	39.3	3.4	2.2	1.1		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.64	0.30	65	20	3	2	0	90	1
		1		72.2	22.2	3.3	2.2	0.0		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.63	4.63 0.41	65 72.2	19 21.1	4.4	2.2	0.0	90	1
		+		65	19	5	1	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.64	0.47	72.2	21.1	5.6	1.1	0.0	90	1
	 教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて			63	20	3.0	0	0.0		
6	いるよう心掛けた	4.70	0.32	73.3	23.3	3.5	0.0	0.0	- 86	5
_				62	22	5	1	0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.61	0.71	68.9	24.4	5.6	1.1	0.0	90	1
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.79	0.39	69	16	1	0	0	86	5
8	教員は光言・磯冊寺技未参加を慎極的に従していた	4.79	0.39	80.2	18.6	1.2	0.0	0.0	80	5
9	 教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.54	0.52	59	21	10	0	0	90	1
•		7.07	0.02	65.6	23.3	11.1	0.0	0.0	30	
10	 授業の課題は適量であった	4.24	0.33	46	25	12	2	3	88	3
	12. A. S. M. C.		0.00	52.3	28.4	13.6	2.3	3.4		Ů
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである	2.98	0.13	10	16	37	16	11	90	1
	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.00	0.10	11.1	17.8	41.1	17.8	12.2	00	·
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.58	0.82	63	20	5	0	2	90	1
	CONTRACTOR NOTICE CAME	7.00	0.02	70.0	22.2	5.6	0.0	2.2	30	'
13	 この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.56	0.78	58	26	4	2	0	90	1
		1		64.4	28.9	4.4	2.2	0.0		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.67		70	14	4	0	2	90	1
				77.8	15.6	4.4	0.0	2.2		

15	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	n	01
13	12米で1万に圧動することができた			-	-	-	-	-	U	5
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	_	0	0	0	0	0	0	01
10	80分にの対体の健康、体力、工力自慢を充直す版式となった			_	-	-	-	-	0	91



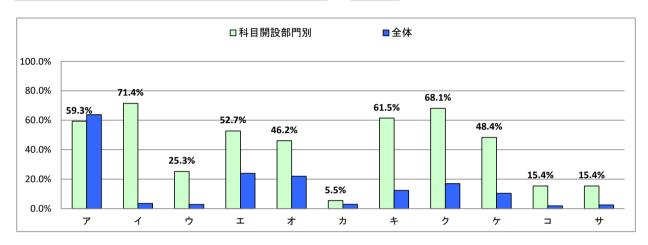
- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

		科目開語	2部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	54	59.3%
1	外部講師招へい	65	71.4%
ウ	フィールドワーク	23	25.3%
I	質疑応答	48	52.7%
オ	学生によるコメントペーパー	42	46.2%
カ	反転授業	5	5.5%
+	プレゼンテーション	56	61.5%
ク	グループワーク	62	68.1%
ケ	ディスカッション	44	48.4%
П	ディベート	14	15.4%
サ	問題解決型授業	14	15.4%

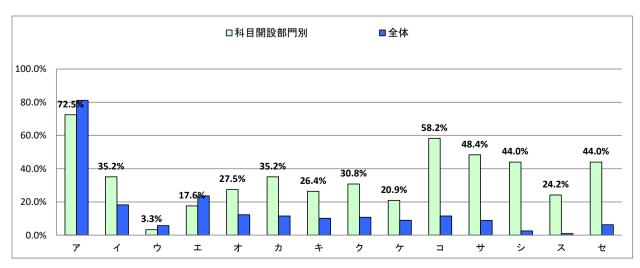
麥有胆
回答率
63.9%
3.5%
2.8%
23.9%
22.0%
2.9%
12.3%
17.0%
10.4%
1.9%
2.5%



科目開語	设部門別
回答数	回答率
66	72.5%
32	35.2%

	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	66	72.5%
1	論理的思考力	32	35.2%
ゥ	数理的能力	3	3.3%
エ	言語運用能力	16	17.6%
オ	構想力	25	27.5%
カ	柔軟な発想力	32	35.2%
+	俯瞰(ふかん)力	24	26.4%
ク	課題発見力	28	30.8%
ケ	課題解決力	19	20.9%
⊐	コミュニケーション能力	53	58.2%
サ	プレゼンテーション能力	44	48.4%
シ	人脈形成力	40	44.0%
ス	統率力	22	24.2%
セ	協働力	40	44.0%

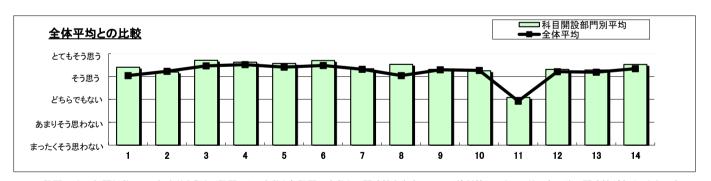
参考值
回答率
81.1%
18.2%
5.7%
23.6%
12.3%
11.6%
10.2%
10.8%
8.9%
11.5%
8.8%
2.6%
1.0%
6.3%



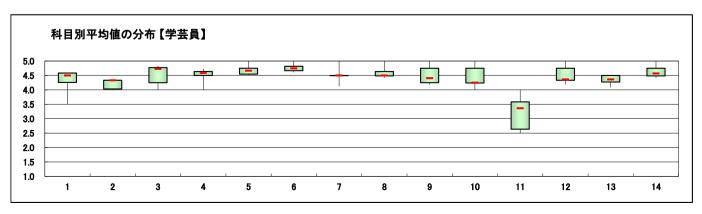
科目開設部門	学芸員	実施対象科目数(A)+(B)	12	実施科目数(C)+(D)	5	延べ履修者数	84
		実施必須科目数(A)	7	実施科目数(C)	3	延べ回答者数	74
		実施任意科目数(B)	5	実施科目数(D)	2		

60. NR	45 D	77.45.Hz	設問14との		回答數	女(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設	項目	平均值	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.41	0.04	1	0	6	26	38	71	3
•	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.71	0.04	1.4	0.0	8.5	36.6	53.5	/ '	3
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.19	0.42	24	41	5	1	1	72	2
-	この人気水の下にことに対していてのいっと	7.10	0.12	33.3	56.9	6.9	1.4	1.4	/-	-
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.71	0.36	56	14	2	1	0	73	1
	AND THE PROPERTY OF THE PROPER			76.7	19.2	2.7	1.4	0.0		-
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.63	0.55	47	25	1	0	0	73	1
				64.4	34.2	1.4	0.0	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.58	0.59	47	22	3	1	0	73	1
				64.4	30.1	4.1	1.4	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.70	0.65	53	18	2	0	0	73	1
	いるよう心性にに			72.6	24.7	2.7	0.0	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.34	0.54	38	27	4	3	1 4	73	1
				52.1 43	37.0 26	5.5 4	4.1 0	0		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.53	0.56	58.9	35.6	5.5	0.0	0.0	73	1
				31	35.0 35	6	1	0.0		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.32	0.53	42.5	47.9	8.2	1.4	0.0	73	1
				29	35	4	2	1		
10	授業の課題は適量であった	4.25	0.64	40.8	49.3	5.6	2.8	1.4	71	3
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために									
	「国力の技术にめたり、技术時間外の争削・争後子首のために 費やした平均の時間(h)は次のようである			2	22	32	14	3		
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	3.08	0.18						73	1
	①ほとんどしていない			2.7	30.1	43.8	19.2	4.1		
10	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.32	0.76	33	31	8	1	0	73	1
12	この方野への興味・関心からで起こされた	4.32	0.76	45.2	42.5	11.0	1.4	0.0	/3	'
12	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.29	0.67	29	36	8	0	0	73	1
13	この技术ので、ハバスのかんごことでは例でのうだ	4.23	0.07	39.7	49.3	11.0	0.0	0.0	/3	
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.53		42	26	4	0	0	72	2
17		7.00		58.3	36.1	5.6	0.0	0.0	12	

15	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	n	74
15				-	-	_	-	-	J	/4
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	_	0	0	0	0	0	0	74
10	のなたの対体の健康、体力、主治自慢を元直が版去となった			-	-	-	-	-	U	74



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

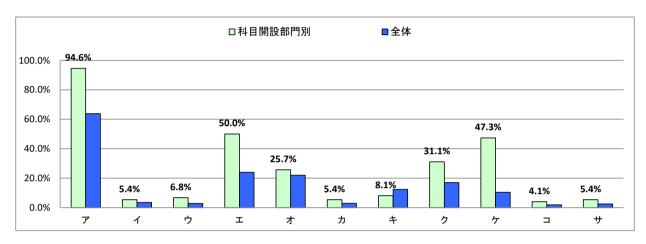


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

		科目開語	2部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	70	94.6%
1	外部講師招へい	4	5.4%
ウ	フィールドワーク	5	6.8%
I	質疑応答	37	50.0%
オ	学生によるコメントペーパー	19	25.7%
カ	反転授業	4	5.4%
+	プレゼンテーション	6	8.1%
ク	グループワーク	23	31.1%
ケ	ディスカッション	35	47.3%
П	ディベート	3	4.1%
サ	問題解決型授業	4	5.4%

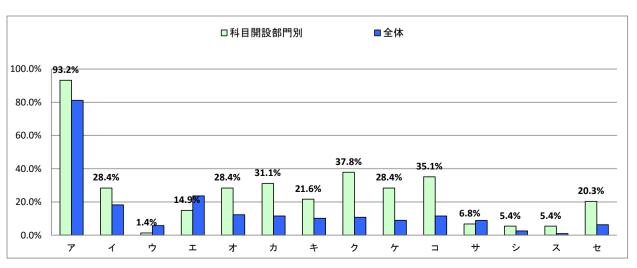
参考値 回答率 63.9% 3.5% 2.8% 23.9% 22.0% 2.9% 12.3%

17.0% 10.4% 1.9% 2.5%



		科目開設部門別				
	選択肢	回答数	回答率			
ア	この分野の知識、学力	69	93.2%			
1	論理的思考力	21	28.4%			
ウ	数理的能力	1	1.4%			
エ	言語運用能力	11	14.9%			
才	構想力	21	28.4%			
カ	柔軟な発想力	23	31.1%			
+	俯瞰(ふかん)力	16	21.6%			
ク	課題発見力	28	37.8%			
ケ	課題解決力	21	28.4%			
□	コミュニケーション能力	26	35.1%			
サ	プレゼンテーション能力	5	6.8%			
シ	人脈形成力	4	5.4%			
ス	統率力	4	5.4%			
セ	協働力	15	20.3%			

回答率
四古年
81.1%
18.2%
5.7%
23.6%
12.3%
11.6%
10.2%
10.8%
8.9%
11.5%
8.8%
2.6%
1.0%
6.3%



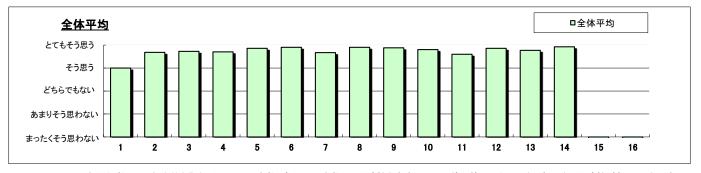
2022年度

授業改善アンケート集計結果

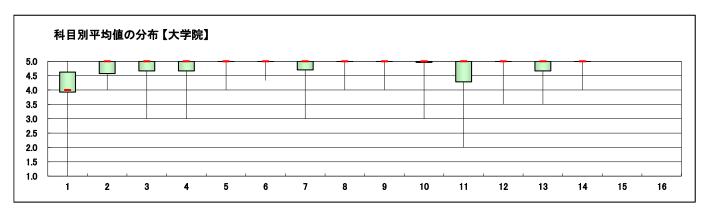
対象	大学院全体	実施対象科目数(A)+(B)	166	実施科目数(C)+(D)	48	延べ履修者数	145
		実施必須科目数(A)	0	実施科目数(C)	0	延べ回答者数	94
		実施任意科目数(B)	166	実施科目数(D)	48		

設問	項目	平均値	設問14との		回答數(人)/回答率(%)					無答·
設問	项日	平均恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.00	0.00	12	0	3	37	39	91	3
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.00	0.00	13.2	0.0	3.3	40.7	42.9	91	
2	 この授業の内容を理解するために努力した	4.68	0.38	66	24	1	1	0	92	2
			0.00	71.7	26.1	1.1	1.1	0.0		
3	 教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.73	0.39	74	13	4	0	1	92	2
				80.4	14.1	4.3	0.0	1.1		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.71	0.38	70	17	5	0	0	92	2
				76.1	18.5	5.4	0.0	0.0	 	
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.86	0.57	80 87.0	11	1	0	0.0	92	2
	# 号は# 空中が党羽にこれにい作称(4)			87.0	12.0 5	1.1 2	0.0	0.0		3
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.90	0.52	92.3	5.5	2.2	0.0	0.0	91	
				71	10	10	0.0	0.0	91	3
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.67	0.47	78.0	11.0	11.0	0.0	0.0		
				83	7	1	0	0		3
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.90	4.90 0.57	91.2	7.7	1.1	0.0	0.0	91	
_	# 문 사 2 所明 - の同体 b 詳陋の 写相	400	0.00	82	9	1	0	0		_
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった 	4.88	0.62	89.1	9.8	1.1	0.0	0.0	92	2
10	授業の課題は適量であった	4.80	0.43	77	12	3	0	0	92	2
10	技業の味趣は過重でのうだ	4.00	0.43	83.7	13.0	3.3	0.0	0.0	92	2
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである	4.60	0.06	63	22	6	1	0	92	2
	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない			68.5	23.9	6.5	1.1	0.0		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.86	0.71	81	9	2	0	0	92	2
	CONTRACTOR NOTE OF THE PROPERTY OF THE PROPERT		0.71	88.0	9.8	2.2	0.0	0.0		
13	 この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.77	0.64	73	17	2	0	0	92	2
				79.3	18.5	2.2	0.0	0.0		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	t: 4.92		85	5	1	0	0	91	3
				93.4	5.5	1.1	0.0	0.0		

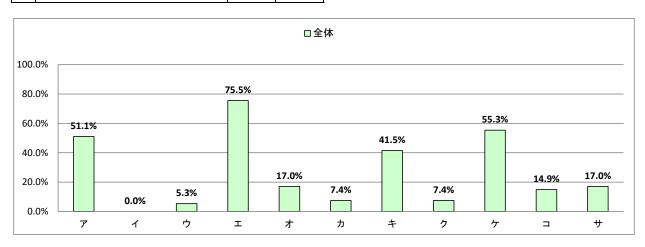
15	授業で十分に運動することができた		_	0	0	0	0	0	0	94
10	技术で「力に圧動することができた」			-	ı	-	-	-		34
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_		0	0	0	0	0	0	94
10	100/3/2003 中の世界、中の、土石自良と元旦を成去となった			_	_	_	_	_	J	34



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1. O(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



回答数 選択肢 回答率 ア 課題(レポート等) 51.1% 48 イ 外部講師招へい 0 0.0% ウ フィールドワーク 5 5.3% 工 質疑応答 71 75.5% オ 学生によるコメントペーパー 16 17.0% カ 反転授業 7 7.4% キ プレゼンテーション 39 41.5% ク グループワーク 7 7.4% ディスカッション 52 55.3% コ ディベート 14 14.9% サ 問題解決型授業



17.0%

IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

16

_		全体			
	選択肢	回答数	回答率		
ア	この分野の知識、学力	83	88.3%		
1	論理的思考力	68	72.3%		
ゥ	数理的能力	7	7.4%		
I	言語運用能力	46	48.9%		
オ	構想力	50	53.2%		
カ	柔軟な発想力	44	46.8%		
+	俯瞰(ふかん)力	41	43.6%		
ク	課題発見力	40	42.6%		
ケ	課題解決力	28	29.8%		
	コミュニケーション能力	33	35.1%		
サ	プレゼンテーション能力	27	28.7%		
シ	人脈形成力	10	10.6%		
ス	統率力	7	7.4%		
セ	協働力	10	10.6%		

